

PRODUCT PROFILE

三菱重工業株式会社

本社

■ 丸の内

〒100-8332 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号(注)

電話 03-6275-6200(代表)

(注)本店登記上の住所

■ 田町

〒108-8015 東京都港区芝五丁目33番11号

www.mhi.com/jp

Our online media

SPECTR 

spectra.mhi.com/jp

三菱重エグループは、エンジニアリングとものづくりのグローバルリーダーとして、
1884年の創立以来、社会課題に真摯に向き合い、人々の暮らしを支えてきました。
長い歴史の中で培われた高い技術力に最先端の知見を取り入れ、
カーボンニュートラル社会の実現に向けたエナジートランジション、社会インフラのスマート化、
サイバー・セキュリティ分野の発展に取り組み、
人々の豊かな暮らしを実現します。

社是

- 顧客第一の信念に徹し、社業を通じて社会の進歩に貢献する
- 誠実を旨とし、和を重んじて公私の別を明らかにする
- 世界的視野に立ち、経営の革新と技術の開発に努める

タグライン

MOVE THE WORLD FORWARD

このタグラインは、世界の「顧客(お客様)やパートナー、社会とともに、世界を一步前に進める」という意味が込められています。

MOVE THE WORLD FORWARD MITSUBISHI
HEAVY
INDUSTRIES
GROUP

MISSION NET ZERO

三菱重エグループは、グローバル社会全体の
Net Zeroの実現に貢献していきます。

140年の歴史と伝統を超えて、陸から海、空、そして宇宙へ。 三菱重工グループは社会のさまざまな課題解決に取り組み、 未来へ挑戦していきます。

1880 – 1945年

造船業をベースに輸送インフラを製造

工部省長崎造船局を借り受けてスタートした三菱重工のものづくり。日本初の鉄製汽船や戦艦などを建造しながら、そこで培った技術や知識を活かし、自動車、航空機の製作を開始。

総合的な輸送機器メーカーとして、事業の裾野を広げていきました。世界情勢の不安と緊張の高まりにつれ、当時の世界水準を超える技術は軍需へ転用されていく時代を迎えます。



1884
「創立」官営長崎造船局を全面的に借り受け、造船事業開始



1918
三菱A型乗用車製作



1931
日本初の国産戦車「八九式中戦車」製作



1942
世界最大の戦艦「武蔵」建造



1887
日本初の鉄製汽船「夕顔丸」建造



1908
造船史に残る1万総トンを超えた日本初の大型客船「天洋丸」建造



1929
客船「浅間丸」建造



1939
零式艦上戦闘機製作

1946 – 1963年

戦後復興を支える民生品の世界へ

終戦後は国策による軍需製品から、スクーターやエアコンなど、さまざまな民生品の開発・製造に軸足を移していきました。1950年、GHQの財閥解体方針により当社は3つに分割されると製品規模も多様化し、3社が競合する状況が生まれます。しかしその技術競争が、重厚長大産業のリーディングカンパニーへの礎となっています。



1946
戦後、民需転換本格化のシンボルスクーター「シルバービジョン」製作



1968
国産初の50万kW超臨界圧ボイラ「中部電力知多3号機1,700t/h」完成



1970
PWR原子力発電プラント「関西電力美浜1号機」運転開始



1978
MU-300ビジネスジェット機初飛行



1983
モス球形タンク方式LNG船の第1船引渡し



1986
H-IIロケット初号機打上げ成功



1989
世界最深度潜水調査船「しんかい6500」引渡し



1963
MU-2双発ターボプロップ多用途機初飛行



1968
日本初のコンテナ船「箱根丸」建造



1970
日本初、通勤路線用懸垂型モノレール「湘南モノレール」開通



1971
イラク向けNo.1肥料プラント引渡し



1975
N-Iロケット初号機打上げ成功



1985
世界最大級コンバインド発電プラント「東北電力、東新浜3号機第二系列545,000kW」完成



1990
日本最大の豪華クルーズ船「クリスタルハーモニー」竣工

1991年 –

持続可能な社会を支える、総合インフラ企業へ

世界的に環境保全の機運が高まり「エコロジー」という概念が一般化する中、ガスタービン、エコシップなど、つねに高効率を求めてきた三菱重工グループの技術・製品はそのフィールドを地球規模でますます拡大。総合インフラ企業として世界でも存在感を発揮し、「持続可能な社会」を支える技術・製品の開発に取り組んでいます。

SPACE:



2007
H-IIAロケットによる打上げ輸送サービス開始。民営化初号機の打上げ成功



2009
日本最大の打上能力を有するH-II Bロケット初号機の打上げ成功



2009
宇宙ステーション補給機「こうのとり」HTV初号機打上げ成功



2013
H-II Bロケットの打上げ輸送サービス事業を開始。大型人工衛星も対応可能に



2024
H3ロケット試験機2号機打上げ成功

SKY:



1996
ボンバルディア社と共同開発のビジネスジェット「グローバルエクスプレス」初飛行



2000
F-2戦闘機量産初号機引渡し



2007
ボーイング787主翼ボックス初号機出荷



2015
MRJ飛行試験機初号機による初飛行を実施

LAND:



1999
日本最長の斜張橋「多々羅大橋」完成



2000
シンガポール向け世界最大処理能力のこみ焼却炉引渡し



2008
世界初、空気吹炭炭ガス化複合発電システム(IGCC)を実用化



2009
「北海道電力泊発電所3号機」商業運転開始



2016
米国で世界最大級CO₂回収プラント(原油増進回収用)完成



2020
次世代1,650℃級JAC形ガスタービンの長期実証へ向けて高砂製作所GTCC実証発電設備(第二地点)が定格出力達成



2025
日本初の原子力発電所向け乾式キャスクおよび貯蔵施設を納入



2009
UAEドバイで「ドバイメトロ」が運行開始。全自動無人運転の鉄道システムとしては世界最長



2011
10式戦車量産初号機完成



2011
現地到着後24時間以内の発電開始が可能なコンテナ型の1,500kWガスエンジン発電設備「MEGANINJA」を開発



2014
国内初となる周回鉄輪試験線を完備した総合交通システム検証施設「MIHARA試験センター」を竣工



2017
16式機動戦闘車量産初号機完成



2019
カタールで世界最大級の全自動無人運転都市鉄道「ドーハメトロ」が運行開始



2019
人車一体のフィーリングが生み出す意のままの操作性を実現したバッテリーフォークリフト「ALEISIS」を発売



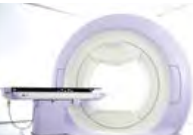
1997
切削油を一切使わない、世界初のドライカット歯車加工システムを完成



2002
世界最速(18万部/h)の新開用オフセット輪転機開発



2003
家庭用ロボット「wakamaru」を開発



2004
世界初、高精度四次元放射線治療装置を開発



2006
世界初、常温でウェアハを接合する量産装置を開発・販売



2015
低GWP冷媒採用高効率ターボ冷凍機を発売(GWP: Global Warming Potential)



2023
国内初となるショートタイプディスクハロー「KUSANAGI」を開発

SEA:



2005
海底下7,000mまで掘削可能な地球深部探査船「ちきゅう」を建造



2011
次世代型LNG船「さやえんどう」の開発完了



2014
貨客船初となるタンデムハイブリッド推進方式を採用した「橋丸」引渡し



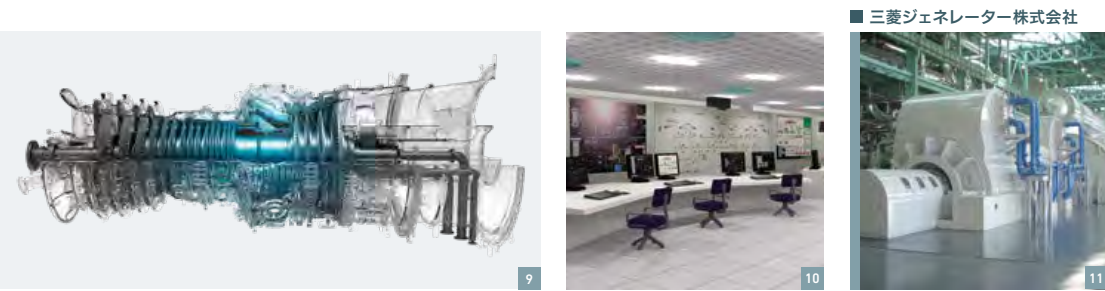
2017
自律型水中航行式機雷探知機OZZ-5装備化



2022
護衛艦「もがみ」引渡し

エナジードメイン

■ 三菱重工業株式会社
発電システム



■ 三菱重エマリンマシナリ株式会社
船用機械



■ 三菱重工航空エンジン株式会社
航空機用エンジン



エナジードメイン

1. ガスタービン・コンバインドサイクル発電プラント (GTCC) / 東北電力㈱上越火力発電所1号機 2. スチームパワープラント / ㈱ JERA 常陸那珂火力発電所 1号機、2号機
3. 地熱発電プラント / レイキャビクエナジー社ヘッドリスヘイティ発電所 (アイスランド) 4. 板状触媒 5. M501JAC形ガスタービン 6. H-25形ガスタービン
7. 航空転用ガスタービン「FT8® MOBILEPAC®」 8. 原子力発電用 54 インチ低圧蒸気タービンロータ 9. 水素ガスタービン 10. 制御システム 11. 1,028 MVA 火力用タービン発電機
12. MET 過給機 13. 補助ボイラ 14. フィンスタビライザ 15. 舵取機
16. V2500 シリーズ (ターボファン) 17. Trent シリーズ (ターボファン) 18. PW1000G シリーズ (ターボファン) 19. MRO 事業

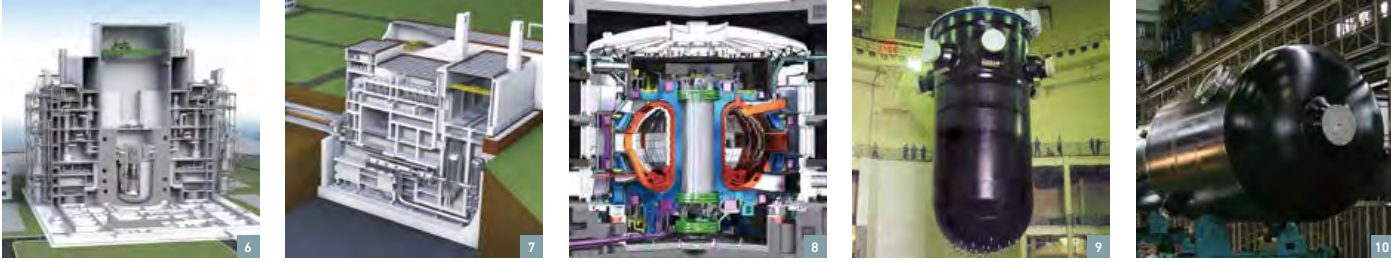
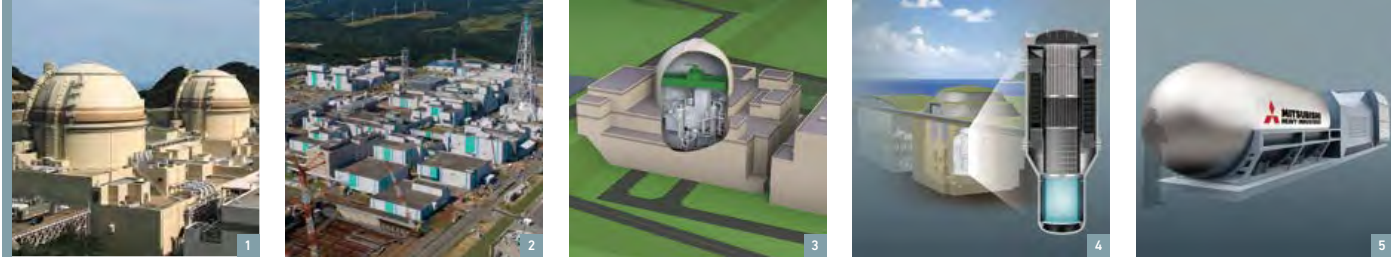
エナジードメイン/原子力セグメント

■ 三菱重工コンプレッサ株式会社
コンプレッサ



原子力セグメント

■ 三菱重工業株式会社
原子力



20. エチレンプラント用分解ガスコンプレッサ・蒸気タービン 21. 洋上浮体設備用メインガスコンプレッサロータ 22. PDH プラント用プロセスガスコンプレッサ・蒸気タービン
23. 蒸気タービンロータ

原子力セグメント

1. 加圧水型原子力発電プラント / 関西電力㈱大飯発電所3～4号機 2. 六ヶ所再処理工場 (RRP) 3. 革新軽水炉「SRZ-1200」 4. 小型軽水炉 5. マイクロ炉
6. 高速炉 (発電炉) ※1 7. 高温ガス炉 (水素製造) 8. 核融合実験炉「ITER」※2 9. 原子炉容器 10. 蒸気発生器
11. 炉内構造物 12. 1次冷却材ポンプ 13. 使用済燃料輸送容器「キャスク」 14. 原子燃料 15. プラント巡回点検 防爆口ポット「EX ROVR」

※1:本図は、経済産業省からの受託事業である“高速炉の国際協力等に関する技術開発”の成果を含みます
※2:©ITER Organization, <http://www.iter.org/>

プラント・インフラドメイン

■ 三菱造船株式会社
商船



■ 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社
環境設備



プラント・インフラドメイン

1. フェリー (LNG燃料船) さんふらわあ くれない 2. 貨客船 さるび丸 3. RORO船 ふがく丸 4. RORO船 (LNG燃料船) TRANS HARMONY GREEN 5. 海洋資源調査船 白嶺
6. ヘリコプター搭載型 (6,500トン型) 巡視船 あさづき 7. LNG 燃料ガス供給システム (LNG-FGSS) 8. アンモニア燃料ハンドリングシステム (MAmmoSS®)
9. 性能推定&線図選定システム MiPoLin® 10. 船舶3Dシステム MATEs
11. ごみ焼却発電施設 (長崎) 12. ごみ焼却発電施設 (シンガポール) 13. 汚泥燃料化施設 (バイオ燃料) 14. 産業廃棄物焼却発電施設 (三重中央開発㈱エネルギープラザ)
15. MEROS焼結排ガス処理装置 16. 回転炉床型ペレタイジングプラント 17. MIDREX (直接還元プラント) 18. LD転炉 19. スラブ連続 casting機 20. 電気炉
21. Arvedi ESP (エンドレスストリップ生産圧延設備) 22. 熱間圧延設備 23. HYPER UC-Mill 24. 連続焼鈍設備 25. 線材圧延設備

GXセグメント

■ 三菱重工株式会社
CO₂回収プラント



中小型CO₂回収装置



プラント



モビリティ



■ TURBODEN S.P.A.
発電システム



■ 三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社
輸送機器



GXセグメント

1. CO₂ 回収プラント/原油増進回収用 (アメリカ) 2. 中小型CO₂ 回収装置「CO₂ MPACT™ フルモジュール」 3. 中小型CO₂ 回収装置「CO₂ MPACT™ モバイル」 (広島県)
4. 肥料プラント/アンモニア・尿素/CO₂ 回収装置 (バングラデシュ) 5. 肥料プラント/アンモニア・尿素 (マレーシア) 6. メタノールプラント (トリニダード・トバゴ)
7. ポリエチレンプラント (メキシコ) 8. LNG受入基地 (新潟)
9. 次世代新交通システム「Prismo」 10. 国内新交通システム (日本 ゆりかもめ) 11. 海外AGT (マカオ LRT) 12. 空港 APM (米国タンパ国際空港) 13. メトロ (ドバイ)
14. 高速鉄道 (台湾) 15. 超低床式路面電車 (日本 広島電鉄) 16. 懸垂式モノレール (日本 千葉都市モノレール)
17. エアブレーキ装置 (オイルフリー空気圧縮機・ブレーキ制御装置・空気圧式キャリバ装置、ユニットブレーキ)
18. 有機ランキンサイクル (ORC) 発電システム
19. ホームドア 20. 旅客搭乗橋 21. 冷凍倉庫 (京都府)

物流・冷熱・ドライブシステムドメイン

■ 三菱ロジスネクスト株式会社
物流機器



■ 三菱重工業エンジン&ターボチャージャ株式会社
エンジン・エナジー



■ 三菱重工業サーマルシステムズ株式会社
冷熱



物流・冷熱・ドライブシステムドメイン

1. カウンターバランスタイプバッテリーフォークリフト 2. 小型エンジンフォークリフト 3. 大型エンジンフォークリフト 4. 保管システム 5. レーザー誘導方式無人フォークリフト
6. ディーゼル発電装置 MGS 7. ガスエンジンコージェネレーションパッケージ 8. ガスエンジン 9. 船用ディーゼルエンジン 10. 小型ディーゼルエンジン 11. 定置用ガスエンジン
12. トリプルハイブリッド自立給電システム「EBLOX」
13. ガソリン用板金エキマニー体型ターボ 14. ディーゼル用可変容量 (VG)ターボ 15. ガソリン用可変容量 (VG)ターボ
16. 家庭用ルームエアコン 17. 店舗用パッケージエアコン 18. ビル用マルチエアコン 19. 空冷ヒートポンプチャラー「MSV2」 20. 循環加温ヒートポンプ「Q-ton Circulation」
21. インバータターボ冷凍機「ETI-Z」 22. アンダーマウント式輸送用冷凍ユニット「TU100SC」
23. 電動式スクロール圧縮機 24. ベルト式スクロール圧縮機 25. HVACモジュール (暖房、換気、空調用車室内ユニット)

物流・冷熱・ドライブシステムドメイン/機械システムセグメント

■ 三菱マヒンドラ農機株式会社
農業機械



機械システムセグメント

■ 三菱重工業機械システム株式会社
機械システム

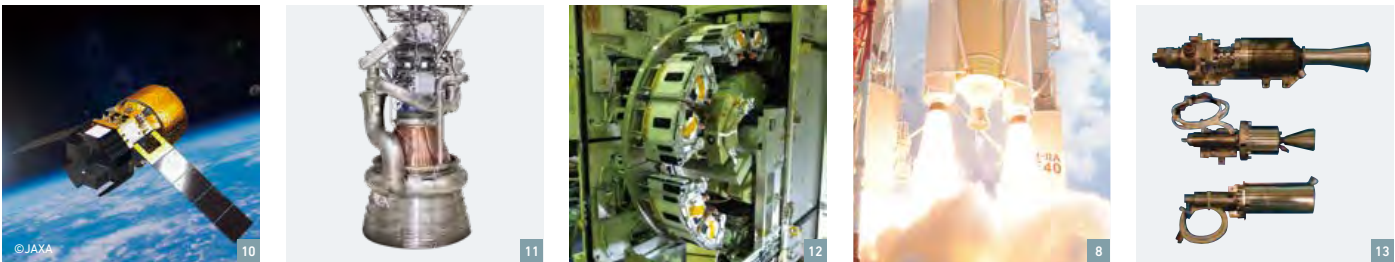
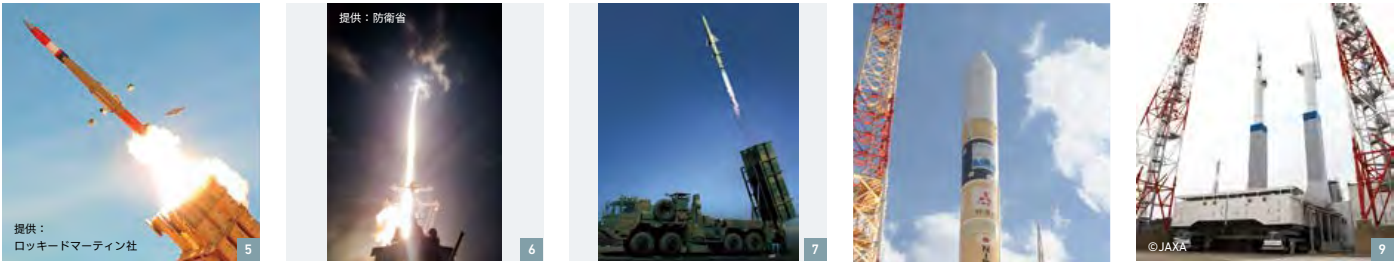


26. トラクタ GA552 27. コンバイン V6120A 28. 田植機 XPS8 29. ショートタイプディスクハロー「KUSANAGI」

機械システムセグメント

1. 2. 文化・スポーツ施設 (さいたまスーパーアリーナ) 3. 実車空力低騒音試験風洞 4. 機械駐車設備 5. 煙突 6. デッキクレーン 7. 自動車衝突シミュレータ
8. PETボトル無菌充填システム 9. 高度道路交通システム 10. 加速器 11. 紙工機械 製函機「EVOL」 12. 新聞用オフセット輪転機「DIAMONDSPIRIT」
13. タイヤ検査機

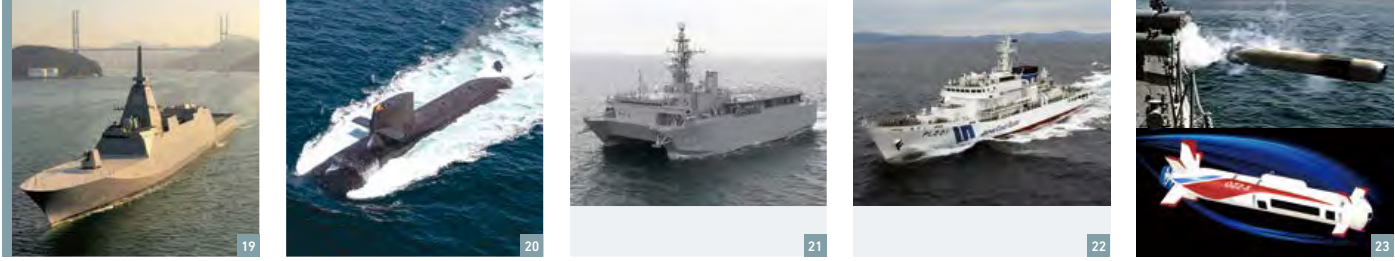
■ 三菱重工株式会社
航空機・飛昇体



特殊車両



■ 三菱重工株式会社 ■ 三菱重エマタイムシステムズ株式会社
艦艇・特殊機械



防衛・宇宙セグメント

1. F-2 戦闘機 2. F-15J 戦闘機 3. SH-60L 哨戒ヘリコプタ (海上自衛隊向け)
4. AAM-5B 5. 地対空誘導弾システム (パトリオット PAC-3 (MSE)) 6. SM-3 Block 2A 発射試験 7. 12 式地対艦誘導弾 (12SSM)
8. H-IIA ロケット 9. 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 向けロケット射点設備 10. 新型宇宙ステーション補給機 (HTV-X) : 開発中
11. LE-9 液酸/液水エンジン 推力: 150トン (真空中) H3ロケット第1段用
12. 宇宙環境利用実験装置/国際宇宙ステーション (ISS)「きぼう」船内搭載細胞培養装置追加実験エリア (CBEF-L: Cell Biology Experiment Facility-L)
13. 衛星推進システム/一液スラスタ
14. 10式戦車 15. 16式機動戦闘車 16. 24式装輪装甲戦闘車 (試作)/24式機動120mm迫撃砲 (試作) 17. 重装輪回収車 (B) 18. 6NMUエンジン
19. 護衛艦 もがみ 20. 潜水艦 たいげい 21. 音響測定艦 あき 22. 巡視船 みやこ 23. 魚雷/水中無人機 (日仏共同研究)

■ 三菱重工株式会社
先進システム



民間機セグメント

■ 三菱重工株式会社



■ MHI RJ AVIATION ULC

■ 株式会社MHIエアロスペースプロダクション

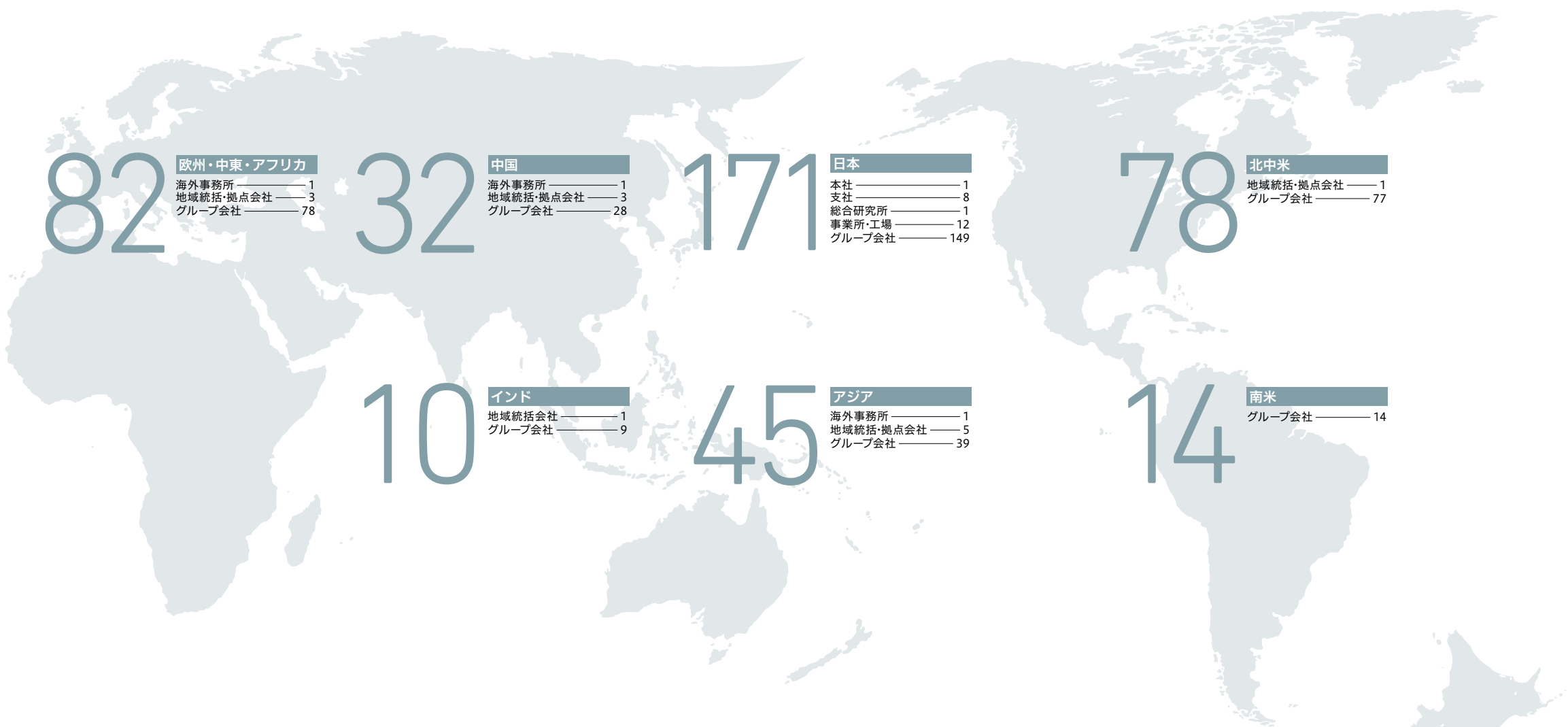


24. 垂直発射装置 (VLS MK41) 25. 掘削機 (JOGNEC)
26. 重要インフラの制御システム向けサイバーセキュリティソリューション (InterSePT®: Integrated Resilient Security and Proactive Technology)
27. 自律無人機ネットワーク型 監視システム (CoasTitan®) 28. 衛星画像データリアルタイム解析システム (BRAINS®: Big data Real-time AnalyzINg System)

民間機セグメント

1. ボーイング 787 (製造担当部位: 複合材主翼ボックス) 2. 出荷前のボーイング 787 の複合材主翼ボックス 3. ボーイング 777X (製造担当部位: 後部胴体、尾胴、乗降扉)
4. ボーイング 737 (製造担当部位: 内側フラップ) 5. ボーイング 767 (製造担当部位: 後部胴体、貨物扉) 6. エアバス A321 (製造担当部位: 非常用脱出扉)
7. ボンバルディア チャレンジャー 300/500 (製造担当部位: 主翼) 8. ボンバルディア グローバル 5000/6000 (製造担当部位: 主翼、中胴/中央翼)
9. CRJ
10. エレベータ付パセンジャーステップ

グローバルなネットワーク展開を加速して
世界とともに発展・成長を目指します。



長崎造船所
■ エナジードメイン
■ プラント・インフラドメイン
■ 防衛・宇宙セグメント



下関造船所
■ プラント・インフラドメイン
■ 機械システムセグメント
■ 防衛・宇宙セグメント
■ 民間機セグメント



広島製作所
■ エナジードメイン
■ プラント・インフラドメイン
■ 機械システムセグメント
■ 民間機セグメント



三原製作所
■ GXセグメント
■ 機械システムセグメント



神戸造船所
■ 原子力セグメント
■ 物流・冷熱・ドライブシステムドメイン
■ 機械システムセグメント
■ 防衛・宇宙セグメント
■ 民間機セグメント



高砂製作所
■ エナジードメイン
■ 原子力セグメント



名古屋航空宇宙システム製作所
■ 防衛・宇宙セグメント
■ 民間機セグメント



名古屋誘導推進システム製作所
■ エナジードメイン
■ 防衛・宇宙セグメント



横浜製作所
■ エナジードメイン
■ 防衛・宇宙セグメント



相模原製作所
■ 物流・冷熱・ドライブシステムドメイン
■ 防衛・宇宙セグメント



日立工場
■ エナジードメイン



呉工場
■ エナジードメイン

国内支社

北海道支社
東北支社
北陸支社
中部支社
関西支社
中国支社
四国支社
九州支社

海外事務所

中東事務所
台北事務所
クアラルンプール事務所

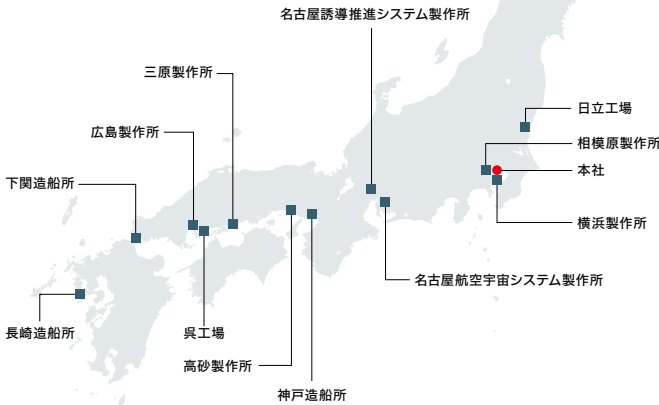
地域統括会社

Mitsubishi Heavy Industries America, Inc.
Mitsubishi Heavy Industries EMEA, Ltd.
Mitsubishi Heavy Industries (China) Co., Ltd.
Mitsubishi Heavy Industries India Private Ltd.
Mitsubishi Heavy Industries Asia Pacific Pte. Ltd.

地域拠点会社

Mitsubishi Heavy Industries France S.A.S.
MHI Russia LLC
Mitsubishi Heavy Industries (Shanghai) Co., Ltd.
Mitsubishi Heavy Industries, (Hong Kong) Ltd.
Mitsubishi Heavy Industries Vietnam Co., Ltd.
Mitsubishi Heavy Industries (Thailand) Ltd.
PT Mitsubishi Heavy Industries Indonesia
Mitsubishi Heavy Industries Australia, Pty. Ltd.

国内事業所・工場



グループ会社数は連結会社、非連結会社、関連会社の合計です（2025 年3月31日現在）
国内支社、海外事務所、国内事業所および工場は、三菱重工業(株)の拠点を掲載しています